

3 まんぷくコース

全長 約3.2km
所要時間 約2時間30分

美味しいごはんや地域の特産品を目指しながらサイクリングできるコースです。まるでここで暮らしているかのような雰囲気地域に溶け込めます。

Start 境赤レンガ倉庫

0.4km(3分)
1 あはらほんでん 阿原本店



境地区の地元から愛される昔ながらの蕎麦屋。蕎麦屋のめんつゆを使用して作ったタレを甘辛く煮たカツ丼は、この店ならではの、一番人気のカツ丼セットは、お蕎麦も一緒にいただける大満足メニュー。

【電話】0270-74-0150
【住所】境287
【営業時間】(昼)11:30~15:00
(夜)17:00~20:30
【定休日】月曜、第3火曜

1.7km(9分)
2 みとやきかいほんでん 水戸屋境本店



明治28年創業の老舗和菓子屋。伝統の味を守りながら、見ても食べても美味しい和菓子を提供している。パフェ大福「咲-emī」は、4種類のフルーツが入ったふわふわの大福。メディアにも取り上げられる人気のお菓子。

【電話】0270-76-1895
【住所】境百々東20-1
【営業時間】9:00~18:00
【定休日】無休(元旦は休)

0.3km(2分)
3 さわいせきき JA佐波伊勢崎からか〜ぜ まゆの郷



利根川水系の豊かな水と肥沃な土壌からそだった新鮮野菜、生花のほか、「じんじゃ風コロツケ」などの加工品も販売している。パン工房を併設し、焼きたてのパンや、地元野菜を使ったオリジナルパンも購入できるのがうれしい。

【電話】0270-75-6070
【住所】境百々253-1
【営業時間】9:30~18:00
【定休日】第一火曜

0.8km(5分)
Goal 境赤レンガ倉庫

2 境遺産めぐりコース

全長 約2.1km
所要時間 約40分

境地区の旧市街地は、江戸時代初めに六斎市が立てられ、その後生糸の取引が盛になると、「糸市」と呼ばれるようになり活況を呈した商都でした。まちなかに残る歴史を感じる建物や街並みを散策するコースです。

Start 境赤レンガ倉庫

520m(3分)
1 きのやな 絹の館



昭和12年に建築された木造2階建ての和風建築の居宅。現在は絹の館として市民の方に利用されている。

280m(2分)
2 おりまほんじんあと 織間本陣跡



日光例幣使道の間の宿であった境宿の本陣跡として、寛永2年伊勢崎藩士の家屋を移築して本陣とした跡地。

240m(2分)
3 とせうづく 土蔵造りの商家



明治42年に建てられた重厚な黒漆喰の見世蔵。手前からミゼ・チャノマ・オクノマと3部屋が並んでいる。

30m(1分)
4 いづつ 井筒屋



大正期頃の看板建築と呼ばれる造り。古い町屋建築でもあり、境町で確認できる唯一の「うだつ」が見られる。

90m(1分)
5 きゅうたくくらやつきよく 旧板倉屋薬局



町屋造りの主屋は大正12年、3階建ての洋館造りの店は昭和8年建築。装飾は旧世良田村役場庁舎と共通している。

210m(2分)
6 かすかわ 相川プロパン店



一見するとコンクリート造の近代建築だが、裏に伝統的な町屋が建つ典型的な看板建築。地区の近代化志向を伝える。

200m(2分)
7 まちやづく 町屋造りの商家(中澤カフェ)



間口が広く、大きな商家であったと推察できる典型的な町屋建築。現在は、古民家カフェとして活用されている。

290m(2分)
8 かばとお 買い場通り



露店で行われてきた生糸等の取引安定のため、買場と呼ばれる長屋造りの貸店舗が造られた。現在に面影を伝える通り。

160m(1分)
9 ようがしこうぼう 洋菓子工房 ラ・華月



大正11年創業の老舗。現在、四代目が材料と製法にこだわり、味のバランスを重視したケーキを心を込めて作ってる。群馬県産の牛乳と卵を使ったシュークリームや、タルト、マカロンが人気。

【電話】0270-74-0253
【住所】境769-4
【営業時間】9:00~19:00
【定休日】月・火曜

80m(1分)
Goal 境赤レンガ倉庫

境赤レンガ倉庫 観光レンタサイクルコースマップ

1 世界遺産コース

全長 約17.5km
所要時間 約3時間30分

利根川に架かる上武大橋を渡り、世界遺産の周辺をじっくり楽しむコースです。帰り道には、自然豊かな広瀬川沿いを通して、最後は御食事処でひと休み。

Start 境赤レンガ倉庫

7.9km(40分)
1 たじまやへいきょうたく 田島弥平旧宅案内所



世界遺産関連資料を展示している。田島弥平旧宅に関するビデオの上映や、現地ガイド案内を実施。まずはここを訪れてから、旧宅へ足を運ぶと理解が深まる。

【電話】0270-61-5924
【住所】境島村1968-40
【開館時間】9:00~16:00
【定休日】年末年始

0.4km(2分)
2 たじまやへいきょうたく 田島弥平旧宅



平成26年に「富岡製糸場と絹産業遺産群」として世界遺産に登録された国史跡。優良な蚕種を生産する養蚕技法「清涼育」を体系的に完成させ、規範となる養蚕建物も発案し、近代養蚕飼育法の確立を図った田島弥平の旧宅。

【電話】0270-61-5924(田島弥平旧宅案内所)
【住所】境島村2243
【開館時間】9:00~16:00(庭及び桑場1階のみ見学可)
【定休日】年末年始

0.6km(3分)
3 にほんきりすときょうだんしむらさきようかいどうしむらほんくわん 日本基督教団島村教会教会堂・島村めぐみ保育園



建物は明治30年に建築され、平成20年に国登録有形文化財に登録。木造一部2階建ての洋風の意匠で、半切妻の屋根とハーフトインバー風の玄関が特徴。1階の礼拝堂は建設当時のままとなっている。

【住所】境島村2509-2
【見学】外観のみ随時見学可

8.5km(43分)
4 あまぶ 天武 amabu



米うまグルメのお店。地元の契約農家さんの「あさひの夢」は毎日使うだけ精米することで、新鮮でツヤのあるモチモチなお米を提供している。秘伝のソースカツ丼や伝統のカツ丼が特におすすめ。

【電話】0270-74-1139
【住所】境771-2
【営業時間】(昼)11:00~14:30
(夜)17:00~22:00
【定休日】火曜

0.1km(1分)
Goal 境赤レンガ倉庫

日光例幣使道

京の都と日光をつないだ 日光例幣使道

伊勢崎市南部を東西に横断する旧国道354号(現県道142号)は、江戸時代には「日光例幣使道」といわれた。

この道は徳川家康をまつる日光東照宮の春の大祭に、京都の朝廷が幣帛(贈り物)を奉納する使者「日光例幣使」が通るために整備された。倉賀野(高崎市)から榎木(栃木県鹿沼市)の間に13の宿場が置かれていた。

毎年4月1日に京都を出発した日光例幣使は、中山道の倉賀野宿から例幣使道を通って4月15日に日光に到着した。例幣使は正保4(1647)年から慶応3(1867)年の221年間、一度も中断することなく派遣された。

境地区の町並み

絹や織物の取引を中心とした市で栄え、文久3(1863)年11月には例幣使道の正式な宿場になった。沿線には古い建物が点在し、今も当時の面影を偲ばせる。

1 世界遺産コース / (長距離)



観光レンタサイクル

貸出時間 9時00分～17時00分
(境赤レンガ倉庫開館日のみ)
※当日限り

台数 3台

利用料金 無料

問い合わせ 伊勢崎市観光物産協会
☎ 0270-24-5111 (代表)

利用方法

STEP1 申請書を記入

STEP2 本人確認

STEP3 鍵をゲット!

ルート①コース概要

START: 境赤レンガ倉庫

- 田島弥平旧宅案内所
- 田島弥平旧宅
- 島村めぐみ保育園本館
- 日本基督教団島村教会教会堂
- 島村めぐみ保育園本館
- 広瀬川沿い
- 天武
- 境赤レンガ倉庫

GOAL: 境赤レンガ倉庫

2 境遺産めぐりコース / (短距離)



ルート②コース概要

START: 境赤レンガ倉庫

- 絹の館
- 織間本陣跡
- 土蔵造りの商家
- 井筒屋
- 旧板倉屋薬局
- 粕川プロパン店
- 町家造りの商家
- 買い場通り
- 洋菓子工房 ラ・華月
- 境赤レンガ倉庫

GOAL: 境赤レンガ倉庫

ルート③コース概要

START: 境赤レンガ倉庫

- 買い場通り
- 阿原本店
- 旧日光例幣使道
- 水戸屋境本店
- JA 佐波伊勢崎 からか〜ぜまゆの郷
- 境赤レンガ倉庫

GOAL: 境赤レンガ倉庫

3 まんぷくコース / (中距離)



START: 境赤レンガ倉庫

- JA 佐波伊勢崎 からか〜ぜまゆの郷
- 水戸屋境本店
- 阿原本店
- 買い場通り
- 境赤レンガ倉庫

GOAL: 境赤レンガ倉庫